

令和 7 年 5 月 9 日

令和 7 年度 第 1 回 大阪市立木川南小学校 学校協議会 実施報告書

大阪市立木川南小学校  
校長名 池田 健一

日 時		令和 7 年 5 月 7 日（水） 1 9 時 0 0 分～ 2 0 時 0 0 分	
場 所		大阪市立木川南小学校 会議室	
出席者	委員 など	<委 員> 南條真弘、笠松 剛、金光秀人、山本隆章、永井民余子、金溪清代、里田維乃 <傍 聴 者> なし	
	校 園	池田 健一（校長） 新 宏隆（教頭）	
	区役所	田中課長代理	
議題		○令和 7 年度「運営に関する計画」について	
協議 要旨	協議の結果		意見の概要
	<ul style="list-style-type: none"><li>・「運営に関する計画」について、資料に基づき、今年度の運営に関する計画を説明。説明後、全会一致で承認</li></ul>		<p>案件審議 【主な意見】・は委員 ⇒は返答 (1) 令和7年度「運営に関する計画」について</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・読書について「児童一人あたりの1年間貸出冊数45冊は延べか。また、理想の数値はもっと上か。 ⇒のべの数である。大阪市の平均が30冊程度で、本校の児童はもっとたくさんの本を読んでいる。図書室では、本の種類とレイアウトを検討して読書への意欲を高めていく。</li><li>・回答の選択肢と「もっとも肯定的な」の回答は何になるのか。 ⇒「1当てはまる、2どちらかといえば当てはまる、3どちらかといえば当てはまらない、4当てはまらない」の選択肢で、もっとも肯定的回答は「当てはまる」である。「いじめ」についてはもっとも肯定的な回答を求めている。</li><li>・まだまだ子どもは「いじめ」についての線引きを理解していない、境界ラインをわかっていないような気がする。 ⇒教員の認知件数は増えている。早い段階での対応や「心の天気」をチェックすることで、日々児童の様子を見守っている。児童が嫌な気持ちになった時は対応しやすい体制はできている。</li><li>・「時間外勤務時間」について昨年度以上の80%以上は難しくないか。 ⇒教職員は、繁忙期以外は18時半までには帰宅する意識がある。また、今年度は担当する授業を調整し、教職員の業務量が平坦になるようにしている。そのため 80%という高い目標設定と定めた。</li></ul>
協議資料		・ 令和 7 年度「運営に関する計画」・ 区役所説明資料	
備考			